



長野白樺ライオンズクラブ

334-E 地区 2R3Z

●第38期● No.142 2012年2月発行

発行責任者/会長 中村 秀雄

編集責任者/PR委員長 竹内 良美

事務局/〒380-0836 長野市南県町685-2

長野県食糧会館4F

TEL026-235-3977 FAX026-217-2005

題字:会長 L.中村 秀雄

9月28日(水)
チャーターナイト例会

原点回帰

クラブの歴史から明日をみつめて

PR委員長 L.竹内 良美
(例会担当委員会)

1974・4・20 結成時のメンバー

9月第二例会はチャーターナイト例会と銘打ち、長野白樺ライオンズクラブの30周年記念誌を基にして、各年度別の写真によりクラブの歴史を振り返りました。

L.飯島昭三・L.林 謙一郎・L.仁科良幸・L.近藤洋のチャーターメンバー 4名が出席し、会長を務められた3名から当時の思い出をお話いただきました。また「チャーターナイトとは」、

「ライオニズムとは」等の解説も交えてプロジェクターの写真を見ながら行いました。

チャーターナイト例会はライオンズ必携でも推奨しており、原点回帰のきっかけになればとの会長の発案で開催されました。私達長野白樺ライオンズクラブもライオン歴の若いライオンが多くなってきており、クラブの歴史を知る良い機会になったと思います。また全ライオンのライオニズム高揚にも役だったと思います。

15 1988・7～1989・6

スローガン

「前進 行動」

会長:L.飯島昭三
幹事:L.中村次男
会計:L.松澤啓五
アクティビティ金額
¥8,953,400



- ボーイスカウト長野県キャンボリー後援 オリンピックフォーラム開催
- 長野市錬成センターへピアノ寄贈
- 長野五輪招致運動オリンピックフォーラム

17 1990・7～1991・6

スローガン

「愛を社会に 情熱はクラブに」

会長:L.林 謙一郎
幹事:L.徳武良彦
会計:L.八木道男
アクティビティ金額
¥4,885,065



- 長野市青少年育成センター『登り窯』贈呈
- 児童福祉施設連盟東北信支部運動会支援
- 児童福祉施設ふれあいスケート教室開催

20 1993・7～1994・6

スローガン

「和心」

会長:L.仁科良幸
幹事:L.近藤 洋
会計:L.多田 昇
アクティビティ金額
¥21,000,000



- 白樺の森植栽工事
- アイスホッケー招待試合支援
- やまびこ会へ協力金

アイスホッケー招待試合支援

参加報告

臓器移植推進全国街頭キャンペーン参加報告

保健福祉委員長 L.高橋 ひろ子

10月第一例会で活動発表をする
高橋委員長

第31回目になります臓器移植推進全国街頭キャンペーンが10月2日(日)に実施されました。私たちの地区は、JR長野駅前で行われ、長野県内では32ヶ所の駅頭、繁華街、歩行者天国、デパート前で行われました。

全国では470ヶ所で実施され、臓器移植に関わる患者・家族団体、医療や行政関係、ライオンズクラブ、ボランティアなどの協力でチラシ38万枚を配布し、道行く人々に移植のための各臓器、腎臓提供への理解と協力を呼びかけました。

長野県児童福祉施設連盟東北信支部 第43回運動会参加報告

YCE・青少年指導・レオ副委員長 L. 西内 寛治

当クラブが過去に寄贈したテントから
声援を送る子ども達



雲ひとつ無い秋空の下、「第43回長野県児童福祉東北信支部運動会」が10月8日(土)に上田市民の森公園グラウンドにおいて児童・生徒466人と先生方・当クラブの有志11名が参加し、早朝より行われました。

開会にあたり、主催者である東北信支部・西澤支部長から「この運動会も43回と継続して行われるのは全国的にもこの支部のみであり、これは施設の皆さんの協力と同時に、長野白樺ライオンズクラブの皆さんのご支援によるものである」と感謝の挨拶がされました。

また、当クラブ会長L.中村が「皆さんが運動会を通じ友情を深め、健全な精神を養い、この日のために日頃練習してきた成果を十分発揮できるよう応援します」と激励の挨拶をしました。

競技は、小学生、中学生、高校生別で行われ、各選手は力を発揮し、各施設の皆さんと交流親睦を深めていました。当クラブの有志もパン食い競争・おたのしみリレー・マラソンなど、はりきって競技に参加しました。

今回の運動会は晴天に恵まれ、児童・生徒にとって友情を深め、思い出に残る楽しい充実した一日であったと思います。



● チャリティーゴルフ大会実施



事業福祉委員長 L. 宮下 芳一

10月13日(木)長野国際カントリークラブに於いて恒例の「チャリティーゴルフ大会」を、当ライオンズメンバー 36名をはじめ合計231名の皆様にご参加いただき開催しました。

当日は、薄曇りの天気でしたが日差しも強くなく、気温も低くなく絶好のゴルフ日和の中行われました。

今回は、朝クラブハウス入口で中村会長はじめ各副会長等が当クラブのイエロージャンパーとライオンズ帽子を着用してお客様のお出迎えをさせていただきました。また昨年に続き、塚田陽亮ツアープロゴルファーを招き希望者にドライバーショットとグリーンの寄せのワンポイントレッスンを実施しました。

コンペ自体は9ホールストロークプレーにてコース毎に順位を決め、18ホール終了後順次中村会長から賞品授与が行われ、お客様を長時間お待たせすることなく表彰式がスムーズに終了しました。

また、当ライオンズメンバーから大変多くの協賛金・協賛賞品をご提供、ご協力いただき当初の事業資金獲得目標を大きく上回り、盛大に終了出来ました。心から感謝申し上げます。



● 青い空がまぶしい中で献血運動

保健福祉委員長 L. 高橋 ひろ子

今年も10月23日(日)ドリームモータースクール昭和にて献血アクティビティが実施されました。

11時からのイベントでしたが、昨年より沢山の皆様にご協力いただきました。受付者は78名、医師による診察で認められた献血者は63名、そのうち400mlが51名、200mlが12名、合計22,800mlになりました。

若年層の方達にも献血をもっと理解してもらえる様に推進していきたいと思いました。



ドリームモータースクール昭和にて



なかむらサンタとかわいい子ども達と一緒にメリークリスマス

12月21日 家族合同クリスマスパーティー



長野みすずライオンズクラブ
L.松野是邦会長



L.中村秀雄会長



L.高木春光第一副会長



L.関茂正第三副会長



会員厚生委員会が中心となって、恒例の家族合同クリスマスパーティーが、長野みすずライオンズクラブ三役で、会長L.松野是邦・幹事L.伊倉順治・会計L.松木茂の皆さん、長野西高から新津志保美先生・YCE生としてドイツに派遣される1年生の和田千夏さんをお迎えして盛大に開催されました。



こてつ (吉本興業所属)

臨場感あふれる演劇を満喫 ～LLの会、秋の観劇会を終えて～



LLの会委員長 L.町田 敬

LLの会秋の観劇会は東京にて公演している劇団四季とディズニーの夢のミュージカル「美女と野獣」を観劇しました。アニメをしのぐ圧倒的な臨場感はまさに生の舞台ならではの体験でした。

当日はLLの会員16名とL4名、総勢20名での参加となりました。

健康例会を実施

10月26日の第二例会は「健康例会」と称して、4人の会員ドクターに協力をいただき、別室で血圧測定などを行い、その後飯島ライオンからメタボリックシンドロームについての講演がありました。改めて健康の大切さを学んだ例会でした。



ゲストスピーチ

11月24日の第2例会は信州ブレイブウォリアーズのヘッドコーチ青木幹典様と長野市出身でシューティングガードの宇都宮正選手をゲストに迎え青木ヘッドコーチよりスピーチを戴きました。

長野県初のプロバスケットボールチーム「信州ブレイブウォリアーズ」の初代ヘッドコーチに就任し、喜びと不安のもと10月8日に開幕を迎えた。チームも若く選手も皆若い、又選手の数もリーグで一番少ない、という体制でスタート。

チームの運営方針として、①感謝、②コミュニケーション、③リスペクト(尊敬)、④プースター(会員と供に)、⑤アンセルフィッシュ(チームワーク)の5本の柱を中心に選手の指導を行い、お客様本位の見せるバスケットを心掛け、いま懸命に戦っている。プレイオフ目指して頑張っている。皆さんの絶大なる応援をお願いしたい、とのコメントを戴きました。





ありがとう…

このひと言がこころとココロを紡いで

東日本大震災復興支援参加レポート

報告：L.竹内 良美

2011年10月15日午前5時、私達東日本大震災復興支援部隊はまだ暗く大粒の雨が降る中、長野駅東口を出発した。総勢42名の334-E地区2Rを中心に編成されたプロジェクトチームの中に、我が長野白樺ライオンズクラブのメンバー・LLの12名が含まれていた。

信州新町産ジンギスカン500人分、米400kg、おにぎり200個、おでんパック200食、リンゴ50kg、生ビール20ℓ、コーヒー、ポップコーン、自家製ロールパン、シャボン玉セット、そしてE地区全域から寄せられた冬物衣料とその他多くの物資を積載した大型バス1台、マイクロバス1台、トラック及び4トン保冷車各1台で被災支援目的地である石巻市渡波黄金浜会館を目指した。

目的地到着は同日午後1時。休む間もなくテン



ト張り、お米の袋詰めなど準備を手際よく進め、到着後20分が過ぎる頃には、お米など物資受け渡し場所付近には、被災地の方々の長蛇の列ができていた。



焼きたてのジンギスカンを食べたある女性の口からは「美味しい」という言葉が何度も発せられ、集まった約300人の方々が「ありがとう、ありがとう」と感謝の言葉を繰り返しながら支援物資の入った袋を大事そうに抱えて家族の待つ家に帰る姿は、我々の思い



が石巻の方々の心に多少なりとも届いたと感じさせた。

私達が行ったボランティア活動が少しでも被災者である方々の心の和みにつながっていただけの事を切に願いながら、黄金浜会館を後にする被災地の人たちの背を見送った。



新入会員紹介



L. 関根 保典

このたび長野白樺ライオンズクラブ会員の仲間入りをさせて頂いた関根保典です。

昨今の社会情勢や家族制度の崩壊等、不安の大きなこんな時代だからこそ、社会奉仕活動を柱としたライオンズの活動に、不慣れではございますが精一杯参加させて頂きたいと思ひます。皆様のご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。



L. 岩崎 守利

千年に一度という大災害、巨大地震に津波の凄まじさ、そして原発事故。歴史に刻まれる2011年という激動の年に伝統あるクラブに入会させていただきました。

テレビという仕事に携わって30数年たちますが、ライオンズクラブとは初めての関わりとなります。ライオンズクラブの精神を大切に様々な活動に加わっていきたく思います。



L. 金沢 敦志

この度、伝統ある長野白樺ライオンズクラブに入会させて頂き有り難うございます。

本年9月の長野市議会選挙に初当選し、活動を始めたばかりの新人市議員です。ライオンズの奉仕の精神はまさに私の現在に最も必要な理念です。

先輩会員の皆様の活動実績に少しでも追いつけるよう努力する所存です。ご指導、宜しくお願い申し上げます。